森林整備
木材利用・普及啓発

福岡県田川郡赤村（土砂災害警戒区域内の里山林の整備や森林経営管理制度に基づく意向調査アンケートの実施）

- 赤村は総面積の約７割が森林面積であるが、森林所有者の森林整備に関する関心が低いことや、担い手が不足していることが課題となっている。そのため、森林環境譲与税を活用し赤村防災マップに掲載されている土砂災害特別警戒区域内の里山林（住宅に隣接する山林など）の公益的機能の維持、向上、回復を図るとともに倒木、土砂災害等による災害を軽減する目的として里山林の除伐、除竹等の整備を進める方針。また、森林経営管理制度に基づく意向調査アンケートを実施していく方針。
- 令和４年度は里山林の整備を要望した３地区について、里山林の整備に要した経費について補助を行い、住宅に隣接する里山林（0.0929ha）を整備した。また、森林経営管理制度の意向調査については、７８名（計４３．９１ha）の森林所有者へ意向調査アンケートを送付し、回答結果の集計、整理の業務委託を行った。

□ 事業内容

⑴土砂災害警戒区域内における里山林整備事業の実施

【事業費】2,840千円
（全額譲与税。インストラクター報償費33千円を含む。）

【実　績】①面積　0.0929ha　②地区数　３地区
③里山林隣接者等（受益者世帯７世帯、１６人）

（整備前の状況）

（整備後の状況）

⑵森林経営管理に基づく意向調査アンケートの実施

【事業費】772千円（全額譲与税）

□ 工夫・留意した点

⑴の事業については、整備の優先順位の決定に際し、森林インストラクターの意見等基準を設けるとともに、里山林整備計画を示し、整備内容に対しイメージの共有を図ることで、整備後に問題が発生しないようきめ細やかに協議を重ねた。

⑵については、意向調査アンケートの送付等の業務を森林組合へ委託することにより、円滑に業務を進められた。

□ 譲与額の使途状況

①令和４年度当初基金積立額	７２千円
②令和４年度譲与額	４，１７８千円
③令和４年度事業費	３，６１２千円
④令和４年度末時点積立総額	６３８千円

□ 積立の目的

令和５年度も引き続き里山林整備事業や森林経営管理意向調査を行っていくため、その事業費に使用する予定。